

第2次募集を開始します

# おらほのまちづくり支援事業補助金

事業提案募集!

『おらほのまちづくり支援事業補助金』は、公益活動や集いとまち（地域）の賑わいを創出するための事業など、自主的に実施する団体に対して、町が応援する『提案公募型』の補助制度です。今年度は、ノルウェー王国からの助成による「子どもと若者を対象とした事業」に対し新たに支援を行うこととなりました。柔軟な発想と創意工夫を活かした、まちづくり・地域づくり・急急仮設住宅でのコミュニティづくりについての事業提案を多数お寄せください。

## 公益活動支援事業

3名以上で構成される団体が行う事業で、活動が本人や団体のためだけでなく、社会全体に役立つことを目指す事業が対象です。補助率は、補助対象経費に対し100パーセントとします。（上限…30万円、下限…なし）

たとえば…

- 地域の連携や一体感を高めるための事業など
- 民俗芸能等を復活させるための取り組みなど
- 地域内の高齢者や児童等の見守りや介護予防のための事業など
- 各地区急急仮設住宅でのコミュニティ形成を図るための事業など
- 集会所（コミュニティセンター）を利用した地域の取り組みなど

## 集いと賑わい創出事業

3名以上で構成される団体が行う事業で、交流人口の拡大を図るためのイベント開催や、多くの町民が顔を合わせ、連携を図るための行事の開催など、町に集いと賑わいをもたらす事業が対象です。補助率は、補助対象経費に対し75パーセントといたします。（上限…50万円、下限…10万円）

たとえば…

- 地域の魅力を高めるためのイベント開催
- 朝市の開催など、賑わいの創出とともに地場産業の振興が図られる事業
- 観光面でまちに賑わいをもたらすイベント開催等の事業

## 全町的な大規模事業

3名以上で構成される団体が行う事業で、県内外からの交流人口の拡大を図るためのイベント開催や、南三陸町の魅力を高めるための、県内外へ向けたPR活動、また、多くの町民が顔を合わせ、交流を行うための全町的な大規模事業の開催などが対象です。補助率は、補助対

象経費に対し100パーセントといたします。（上限…100万円、下限…なし）

たとえば…

- 南三陸町の魅力を、県内外に高めるためのPRイベント開催
- 賑わいの創出とともに地場産業等の振興が図られる大規模な事業
- 観光面でまちに賑わいをもたらすイベント開催等の大規模な事業

## 子どもと若者を対象とした事業 （ノルウェー王国南三陸町復興支援助成）

3名以上で構成される団体が行う事業で、活動が団体や申請者のためだけでなく、子どもと若者を対象とした事業となります。なお、ノルウェー王国からの助成となりますので、備品購入などの場合「ノルウェー王国南三陸町復興支援助成」と名称を入れていただきます。詳細については、担当課に相談ください。

補助率は、補助対象経費に対し100パーセントといたします。（上限…100万円、下限…なし）

たとえば…

- PTA・父母会などが主催する、その地域と一緒に進める親子イベント事業
- PTA・父母会などが主体となって行う、子どもたちの遊び場づくり、及び遊具等を設置する事業
- スポーツ少年団等が主体となって行う、大会遠征及び開催事業
- 地域の青年団体等が主体となって行う、定住・移住を進めるための事業

◆募集期間 8月1日(金)から8月20日(水)

◆申込方法 企画課に用意してある関係様式にて、企画課企画推進係まで申し込みください。

※関係様式は、町ホームページからもダウンロードできます。

申込・問い合わせ 企画課企画推進係 ☎46-1371

## アンケート調査にご協力ありがとうございました

平成26年3月に町民の皆さまに「JR気仙沼線の復旧についてのアンケート調査」を行いました。今回の調査結果を今後の町の復興まちづくり事業の参考にさせていただきながら、今後も協議を重ねてまいります。

アンケート調査結果はホームページに公表していますのでご覧ください。

申込・問い合わせ 企画課企画推進係 ☎46-1371

## 南三陸町復興応援大使

町では、一昨年から活動していただいた復興応援大使18名に新任5名を加え、町に繋がりのある方または多大な支援をいただいた方23名に新たに委嘱状の交付を行いました。

復興応援大使の任期は2年で、それぞれの仕事や活動を通じて、地域ブランドのPRをはじめ、当町の復興状況を多くの方々にお知らせいただく活動をしていただきます。



復興応援大使（東京）



復興応援大使（仙台）

「復興応援大使」の皆さん ～町のPRをよろしくお願ひします！～

氏名	町との関わり	居住地
及川 龍治	歌津石泉出身 在仙歌津会会長	仙台市泉区
大橋 強	当町への牡蠣ツアー監事	東京都世田谷区
小野寺 祐夫	戸倉字綱木沢出身 元東京理科大学教授 (現在は同大学の嘱託職員)	東京都足立区
菊田 かなえ	父親が志津川字十日町出身 フリーアナウンサー・キャスターとして活躍中	東京都大田区
小島 りち子	志津川字田尻畑出身 オペラ歌手として活躍中	東京都立川市
佐々木 眞奈美	当町での各種イベントに協力し、タレント・声優として活躍中	仙台市宮城野区
佐藤 啓	志津川字十日町出身 美容師	静岡県伊東市
角南 有紀	愛媛県松山市出身のオペラ歌手 イタリアのベザーノ市との交流もある	愛媛県松山市
田畑 英伍	志津川字林出身 在仙志津川会会長	仙台市青葉区
千葉 幸記	歌津字伊里前出身 東京歌津会会長	神奈川県茅ヶ崎市
外立 とし江	戸倉字町出身 画家	千葉県習志野市
妃乃 あんじ	大阪府出身の元宝塚歌劇団所属 震災後、ボランティアとして様々な支援をいただいている	東京都調布市
平野 恭子	志津川字本浜町出身 書家、当町牡蠣ツアー主催者	東京都世田谷区
藤島 純七	元七十七銀行志津川支店長	仙台市泉区
まきの めぐみ	歌津伊里前出身 歌手として活躍中	東京都渋谷区
丸山 一太	戸倉字長清水出身 在京志津川会会長	東京都板橋区
吉川 由美	アートプロデューサー・演出家	仙台市青葉区
アンジェラ・オルティス	一般社団法人O.G.A管理担当理事として被災地支援を行っている	東京都港区
加賀美 由加里	ドール・ジャポン(株)日本法人社長 (株)ルームニッポン団体理事長として、町内中学校へ170本の桜の苗木を提供。	東京都港区
村井 香月	フロンティア・ジャパン(株) 南三陸復興ダコの会の立ち上げと雇用創出に貢献した	東京都江東区
わたなべ 俊弥	㈱北星設計 代表取締役 当町の住宅再建相談会の開催、運営に携わっている	仙台市青葉区
島谷 留美子	当町の観光アドバイザーやブランド塾などで活躍中	仙台市青葉区
稲本 都志彦	当町とチリの架け橋となり、モアイ像贈呈に携わった	東京都千代田区